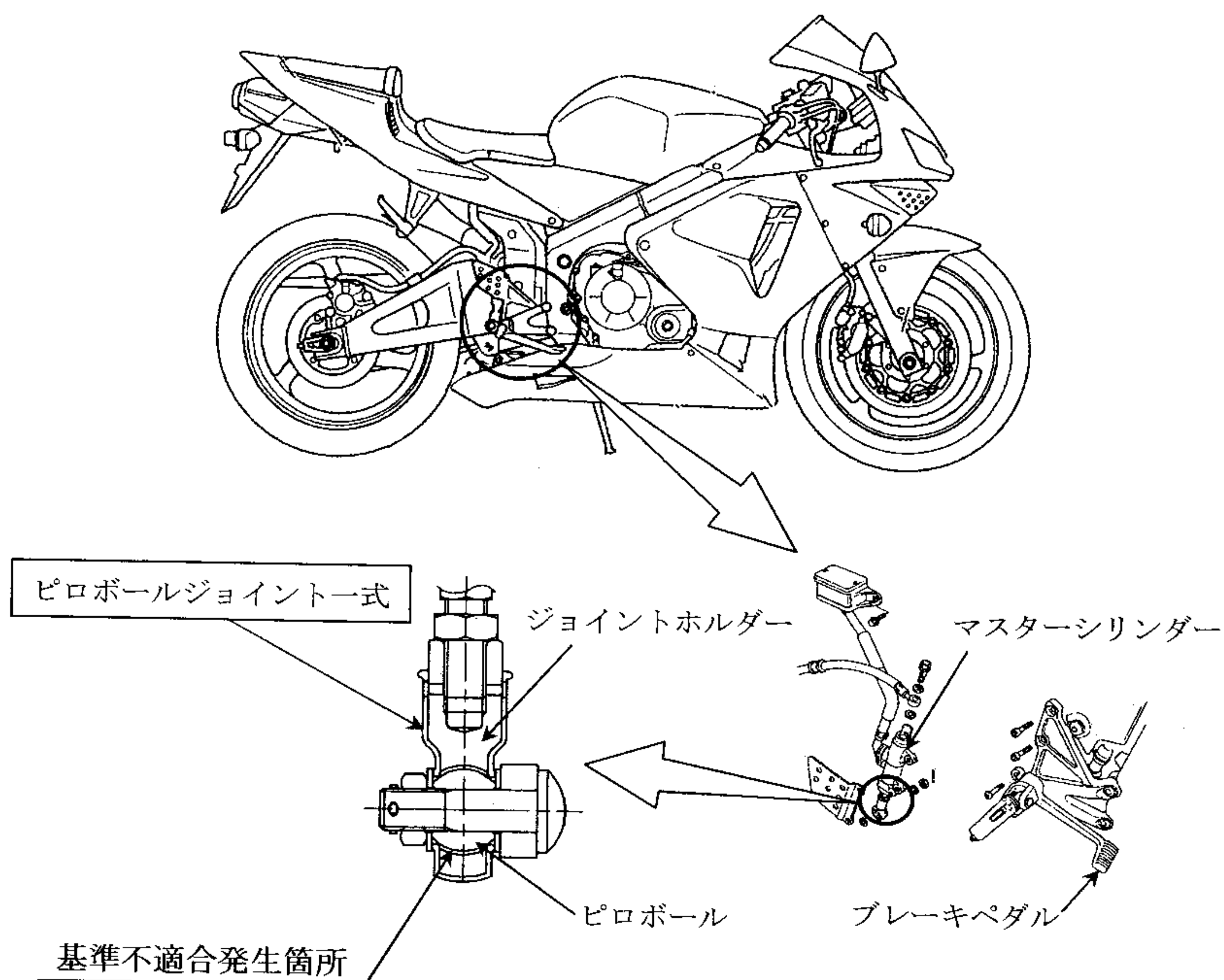


改善箇所説明図



後輪ブレーキのマスターシリンダーとブレーキペダルを継ぐピンボールジョイントホルダーの材質が不適切なため、凍結防止剤等を含んだ水で被水すると当該ジョイントホルダーのアルミ材が腐食し、内部のピンボールの動きが渋くなるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ジョイントホルダーとピンボールが固着してブレーキペダルを操作できなくなるおそれがある。または、ジョイントホルダーとピンボールが固着した状態でブレーキペダルに強い力が働くと、ジョイントホルダーが破損し、ブレーキ操作ができなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、ピンボールジョイント一式を対策品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：車台番号付近に黄色ペイントを塗布する。